

平成 23 年度第 2 回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要	
開催日時	平成 23 年 6 月 20 日 16 時～16 時 45 分
開催場所	小山田記念温泉病院第 3 会議室
出席委員	毛受、鈴木、北村、山中、田中、家崎、浅野、大西 (敬略称、順不同)
新規研究計画の審議	
申請者	若山 浩子
研究名	膝立ちを用いた運動が脳血管障害片麻痺患者の立位バランス・歩行に与える即時効果
研究内容 要旨	維持期脳血管障害片麻痺患者に対して膝立ちを用いた運動を行い、その直後の身体機能の変化を重心動揺計、立位バランス評価、歩行評価を用いて検討する。
審議結果	承認
意見	F A X 番号を訂正する
新規研究計画の審議	
申請者	石黒 茂夫
研究名	剖検時の大腿神経の観察について
研究内容 要旨	剖検時に片側もしくは両側の大腿部に補助切開を加え、大腿神経とその枝の観察を行う。
審議結果	条件付き承認
意見	臨床研究に関する倫理についての教育歴を提出する。 説明書に研究で採取する項目（写真撮影、染色等）について記載する。 解剖に関する承諾書の他に研究への承諾書を作成する。
新規研究計画の審議	
申請者	若山 浩子
研究名	超音波機器を用いた横隔膜および肝臓門脈左枝の安静呼吸における移動距離の測定
研究内容 要旨	健常成人の横隔膜移動距離とそれに伴う肝臓門脈左枝の頭尾側方向への移動距離を明確にし、超音波機器を用いた呼吸機能の評価方法を確立する。 健常成人の姿勢変換による横隔膜移動及び門脈左枝の移動距離の影響を明らかにする。
審議結果	承認
意見	F A X 番号の訂正と同意書の安勢→安静に訂正する。 データを提供する場合は説明書に記載する。

参考	共同研究機関（鈴鹿医療科学大学）の倫理委員会からは既に承認を得ているとのことである。
新規研究計画の審議	
申請者	和田 美奈子
研究名	歩行訓練がバランス機能に与える影響
研究内容 要旨	回復期病棟入院患者に対して、歩行訓練量とバランス機能について調査し、どのような関連があるかを比較・検討し、リハビリにおける歩行訓練の有用性を検討する。
審議結果	差し戻し
意見	<p>F A X 番号を訂正する。</p> <p>研究の意義と T U G などの略語をわかりやすく記載する。</p> <p>通常で行われる検査と研究の為に 行われる検査をわかりやすく記載する。</p> <p>歩行訓練量を検討するのみで バランス機能との関連が証明できる かどうか研究内容を再検討する。</p>